

# 九州ルーテル学院大学

## 2024年度 熊本県内教員等採用試験結果

### ✿ 熊本県教員採用試験

小学校教諭	12名（3年連続・受験者全員合格）
特別支援学校教諭	8名
中学校教諭（英語）	2名（受験者全員合格）

### ✿ 熊本市教員採用試験

幼稚園教諭	2名（募集2名中）
小学校教諭	14名（2年連続・受験者全員合格）

### ✿ 県内公立保育所

熊本市	1名	玉名市	1名
南小国町	1名		

## 学生の声

### 熊本市・小学校教諭合格・児童教育コース4年

私が試験に合格することができたのは、支えてくれた家族や先輩方、手厚いサポートをしてくださった大学の先生方、そして共に同じ目標のために努力し合える友人の存在があったからです。

大学では小学校での実習だけでなく、独自のボランティアの制度があり、実際の学校現場や子どもたちのことをより詳しく知るための大切な経験となりました。大学生活で得ることができた様々な経験や知識は自分の成長に必ず繋がっていると実感しています。4月からは教員として働きますが、採用試験がゴールではなくスタートと考え、子どもの可能性を広げることが出来るような教員を目指します！

### 熊本市・幼稚園教諭合格・保育コース4年

こどもサポーターの制度を利用し、市立小学校の特別支援学級でボランティアをした経験が教員採用試験合格に繋がりました。実際にこどもと関わると教科書通りにいかないことの方が多く、悩んだこともありました。しかし支援学級の先生にアドバイスを頂きながら、こども達と関わっていくうちに、目の前のこどもをしっかりと見て、向き合っていくことの大切さに気付くことができました。

障害の有無に限らず、目の前の子どもの姿を見つめ、共に成長していける教員となり、こどもの成長を支えていきたいです。

※児童教育コース・保育コースは、現「児童教育専攻」・「保育幼児教育専攻」に該当します。

## 熊本県・小学校教諭合格・児童教育コース4年

合格までの道のりは自分自身の力だけでなく先生方や友達との協力もあったからこそだと思います。普段の講義では元々現場にいた先生方も多いため具体的に想像しやすいような指導法を教えてもらい、現場で即戦力となれるような知識や技能を身につけました。また採用試験対策では先輩の過去の記録、過去問を元にした対策資料をいただきながら、少人数というメリットを活かし一人一人にあった指導をしていただきました。これからは、教員として子どもが安心できる場を作り、子どもと共に学び続けていきたいと思っています。

## 熊本県・特別支援学校教諭合格・心理臨床学科4年

授業やダウン症支援部などでの活動、支援学校でのボランティアを通して、実際に障がいのある子どもたちに対してどのような支援の方法があるのか知る・考える、さらに支援活動に継続的に参加したこと。試験対策では、指導要領などから基礎知識を確認する、面接練習を通して面接に対して不安をなくし自信を持つようにしたこと。そして先生方のご指導や仲間の存在が合格につながったと感じています。これからも、子どもと共に楽しみながら成長していく教員でありたいと思っています。

## 熊本県・中学校教諭（英語）合格・キャリアイングリッシュ専攻4年

大学では、教師となるための基礎基本をしっかりと学びます。その中には教育法規など、教員採用試験につながるものもあり、3年生から少しずつ勉強できたのは、とてもよかったです。そして、教員採用試験対策では、多くの先生方が協力して下さり、力強い支援のおかげで最後まで頑張ることができました。また、同じ仲間がいたことで一人ではないという気持ち生まれ、互いを高め合うことができたと思います。この大学で学んできたことを活かし、教師としてこれからも学び続け、子どもたちに多くの事を伝えられるよう頑張っていきたいです。

## 教員採用試験対策の様子と教員の声

教員採用試験に向けて、学生たち同士、教職員がチーム一丸となって取組んできました。本学の教員はそれぞれの専門があり、違った角度から様々な支援ができるところが良さだと思っています。

私は長年学校現場において子どもたちと接する中で培ってきたこと、そして、管理職や行政職員としての経験を生かしながら、県や市が現在どのような教師を求めているかを考え、模擬授業や場面課題、面接等に取り組んできました。最初は、辿々しい言葉でしか語れなかった学生も、少人数で何回も繰り返し取り組む中で、自分で考え、自分の言葉で自信をもって語るできるようになっていきました。この経験は実際に4月から教員として子どもたちの前に立つ上で、必ず生きて働く力になると信じています。

